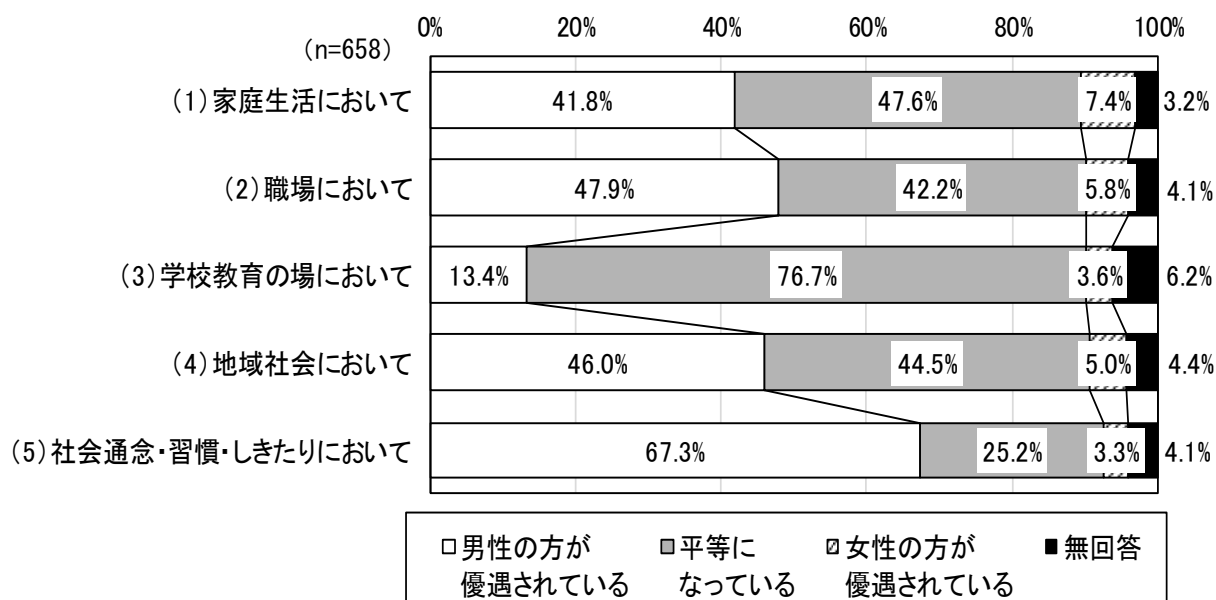


2. 男女平等について

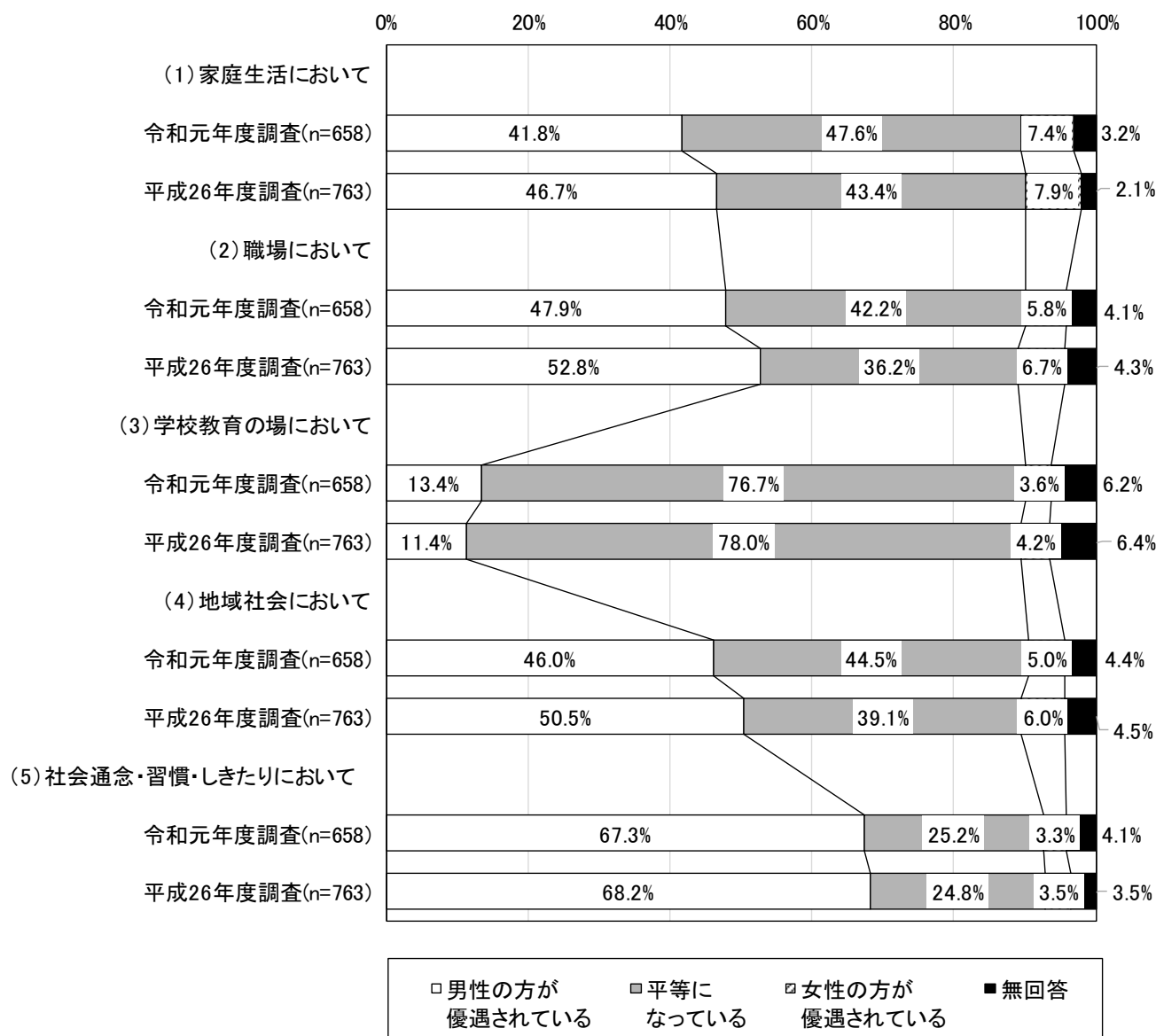
問1 あなたは、次の(1)から(5)までのような分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。それぞれについて、あなたの気持ちに最も近いものを選んでください。(それぞれ1つに〇)

「男性の方が優遇されている」の回答が多い項目では、「(5) 社会通念・習慣・しきたりにおいて」が約7割となっています。「平等になっている」の回答が多い項目では、「(3) 学校教育の場において」が約8割となっています。「女性の方が優遇されている」の回答が多い項目では、「(1) 家庭生活において」がやや多くなっています。

前回調査と比較すると「(3) 学校教育の場において」以外の項目で「平等になっている」が今回調査で多くなっています。



前回調査と比較すると「(3) 学校教育の場において」以外の項目で「平等になっている」が今回調査で多くなっています。



◇（１）家庭生活において◇

【属性別】

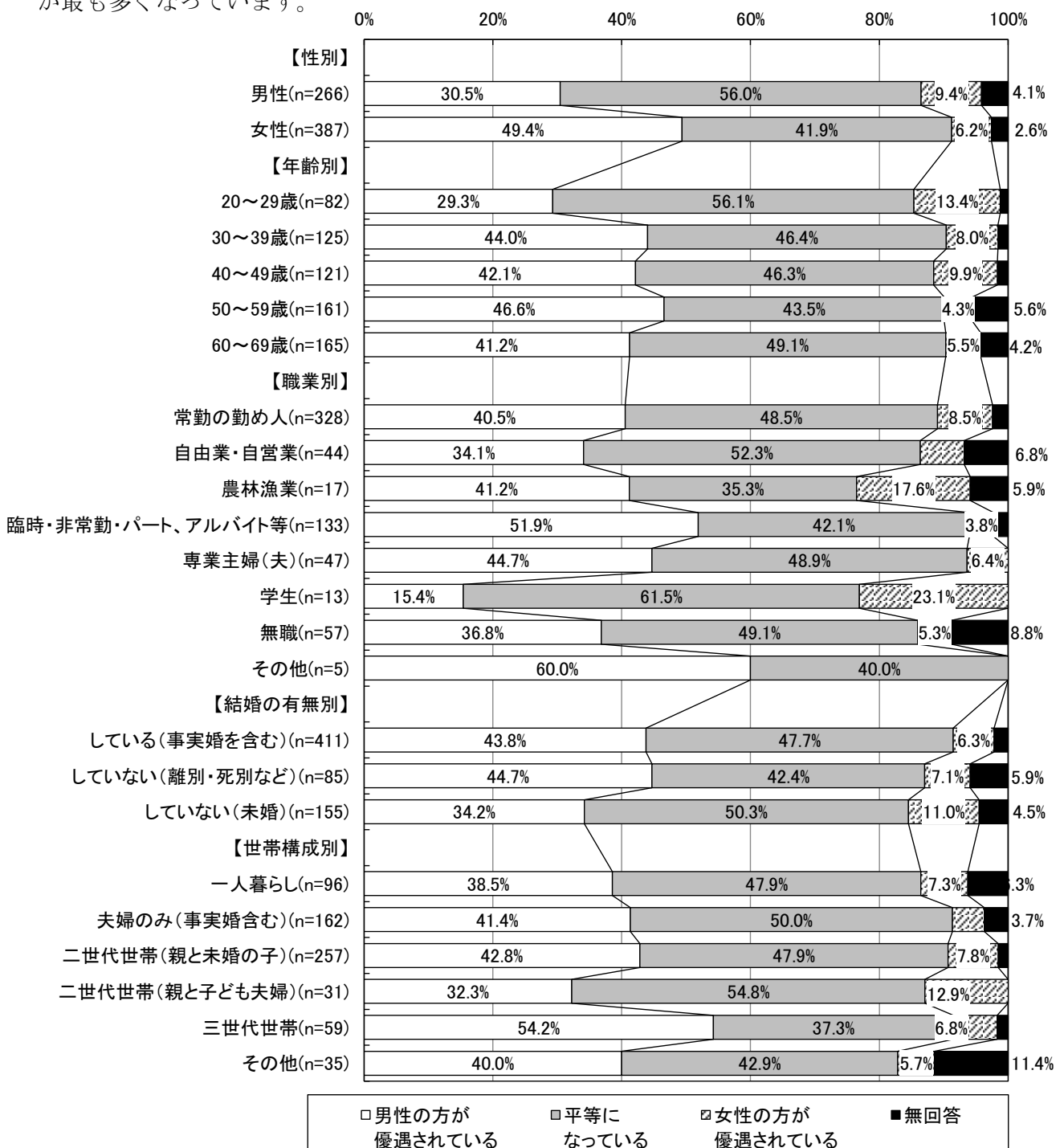
性別で比較すると「男性の方が優遇されている」では女性が18.9ポイント多く、「平等になっている」では、男性が14.1ポイント今回調査で多くなっています。

年齢別で比較すると「男性の方が優遇されている」では30歳以上が4割を超えています。「平等になっている」「女性の方が優遇されている」では「20～29歳」が最も多くなっています。

職業別で比較すると「平等になっている」「女性の方が優遇されている」では「学生」が最も多くなっています。

結婚の有無別で比較すると「平等になっている」では「していない(未婚)」が最も多くなっています。

世帯構成別で比較すると「男性の方が優遇されている」では「三世帯世帯(親と子と孫が同居)」が最も多くなっています。



◇（２）職場において◇

【属性別】

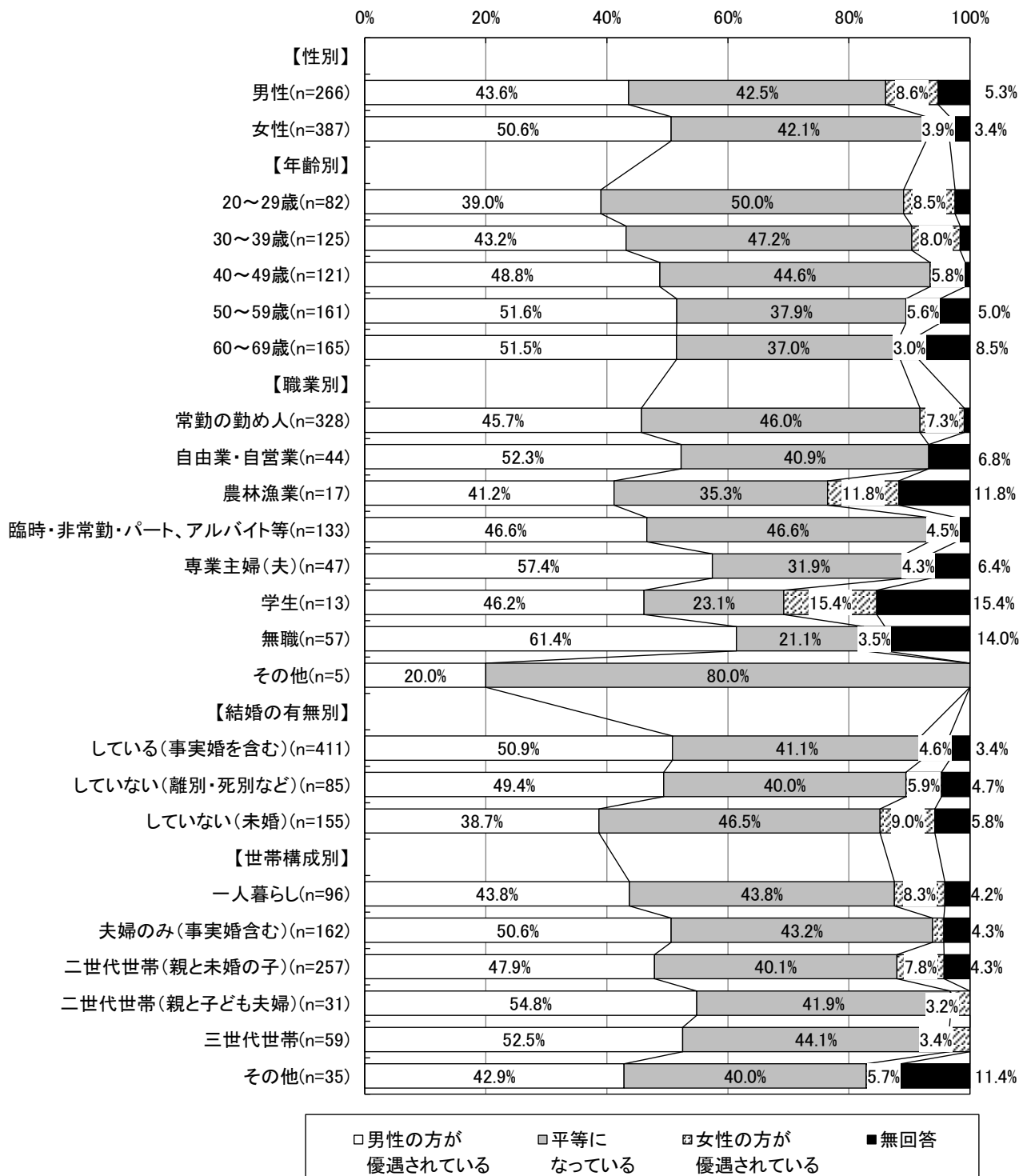
性別で比較すると「男性の方が優遇されている」では男性よりも女性が 7.0 ポイント、「女性の方が優遇されている」では、女性よりも男性が 4.7 ポイント多くなっています。

年齢別で比較すると「男性の方が優遇されている」では『50 歳以上』で 5 割となっています。

職業別で比較すると「男性の方が優遇されている」では「無職」が 6 割を超えています。

結婚の有無別で比較すると「男性の方が優遇されている」では「している（事実婚を含む）」「していない（離別・死別など）」で 5 割となっています。

世帯構成別で比較すると「男性の方が優遇されている」では「二世帯世帯（親と子ども夫婦が同居）」が多くなっています。



◇（３）学校教育の場において◇

【属性別】

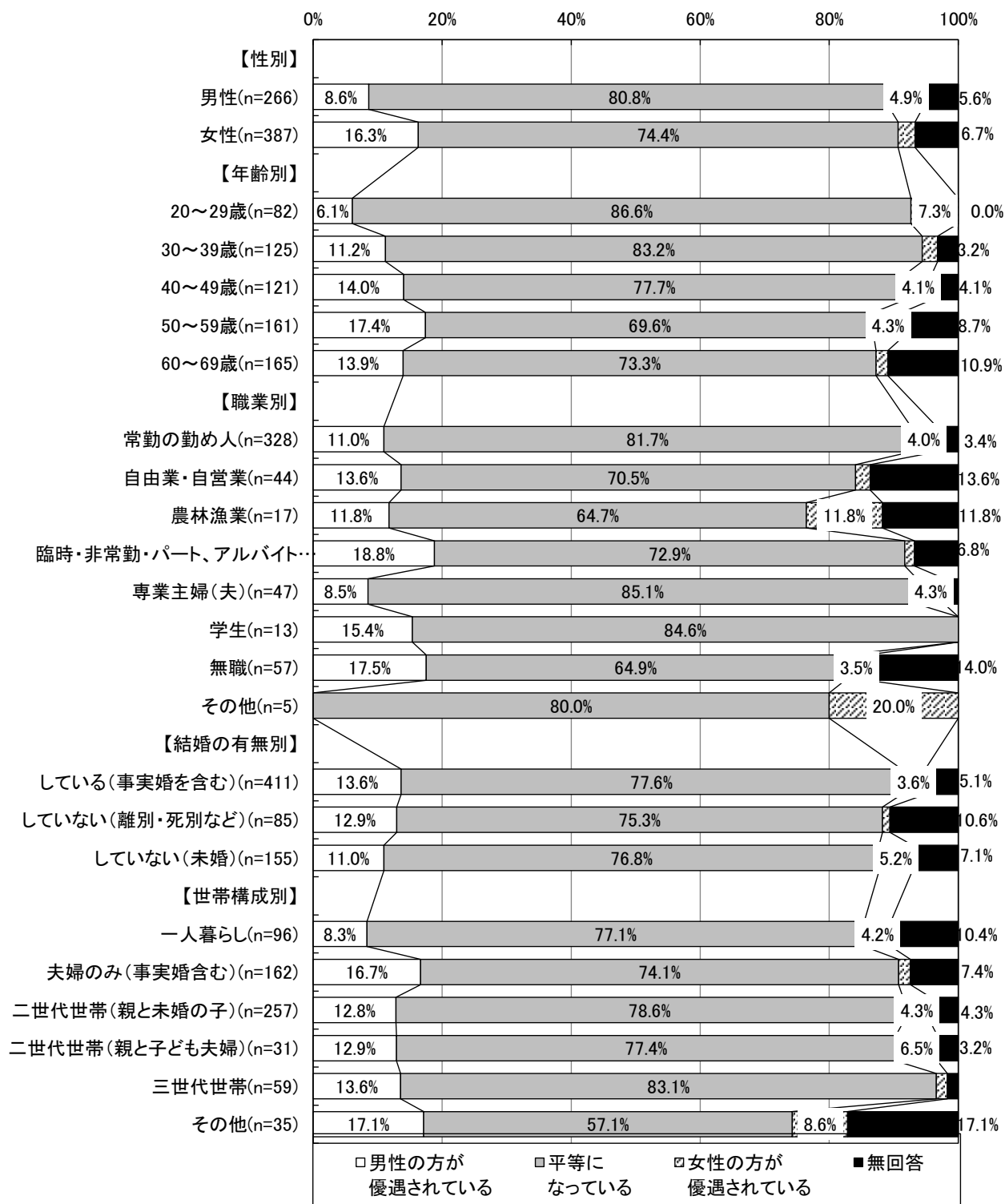
性別で比較すると「男性の方が優遇されている」では男性よりも女性が7.7ポイント、「平等になっている」では、女性よりも男性が6.4ポイント今回調査で多くなっています。

年齢別で比較すると「平等になっている」では『20～39歳』で8割を超えています。

職業別で比較すると「男性の方が優遇されている」では「臨時・非常勤・パート、アルバイト・フリーターなどの勤め人」が最も多く次いで「無職」「学生」となっています。

結婚の有無で比較すると大きな差はありませんでした。

世帯構成別で比較すると「男性の方が優遇されている」では「夫婦のみ」が多くなっています。



◇（４）地域社会において◇

【属性別】

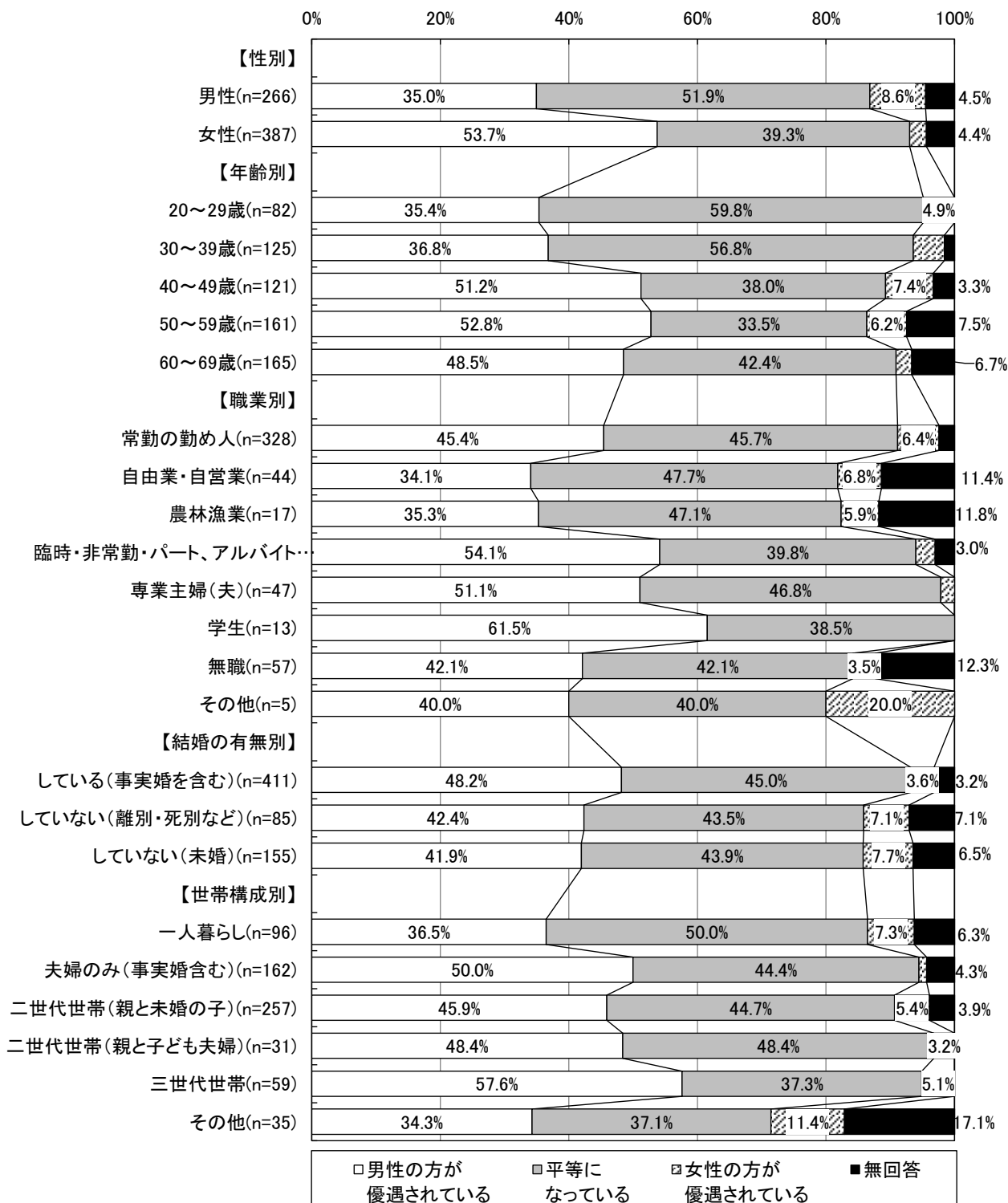
性別で比較すると「男性の方が優遇されている」では男性よりも女性が18.7ポイント、「女性の方が優遇されている」では、女性よりも男性が6.0ポイント今回調査で多くなっています。

年齢別で比較すると「男性の方が優遇されている」では『40歳以上』で5割となっています。

職業別で比較すると「男性の方が優遇されている」では「学生」が6割を超えています。

結婚の有無別で比較すると「女性の方が優遇されている」では「していない（離別・死別など）」「していない」が多くなっています。

世帯構成別で比較すると「平等になっている」では「一人暮らし」が5割を超えています。



◇ (5) 社会通念・習慣・しきたりにおいて ◇

【属性別】

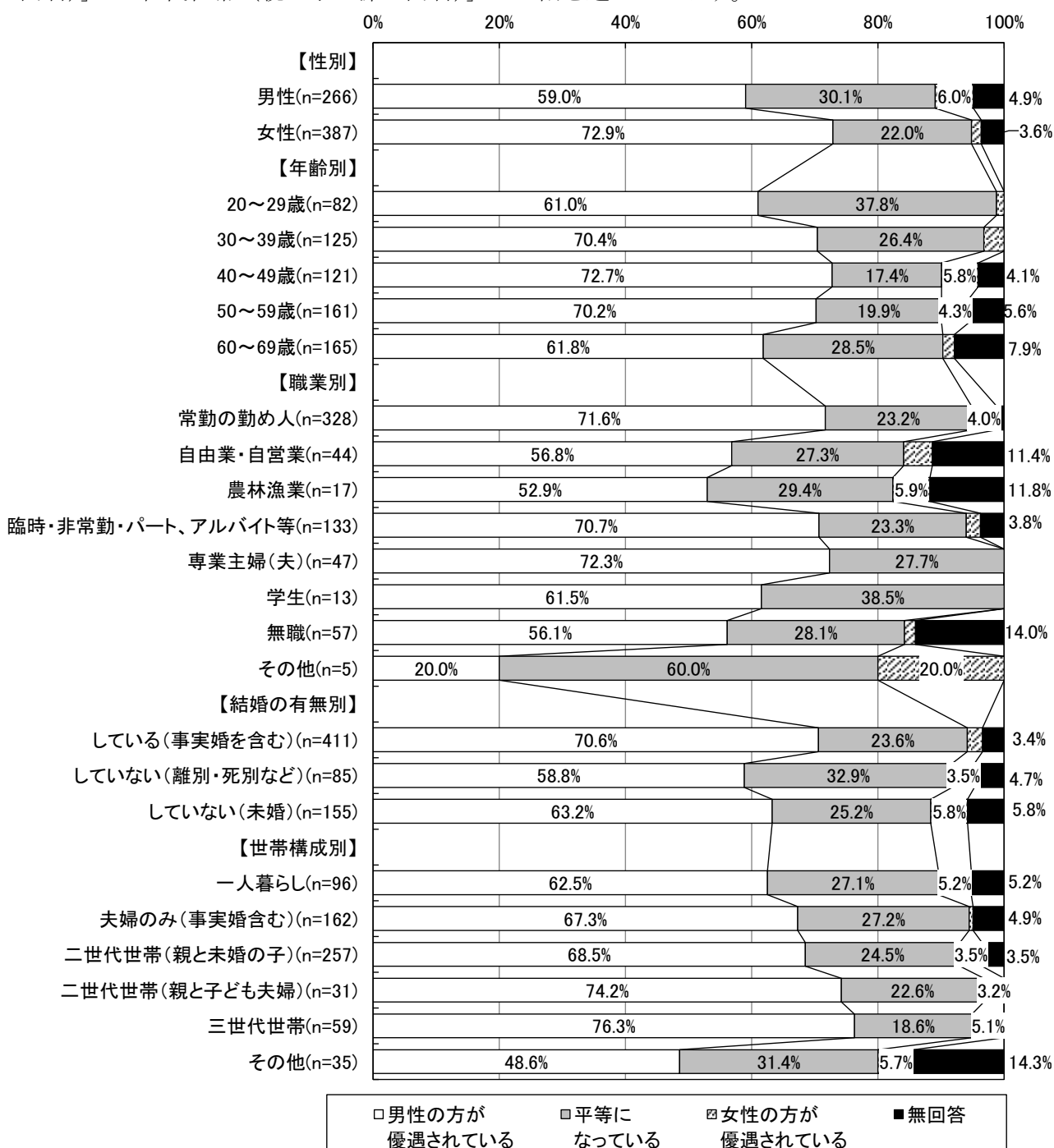
性別で比較すると「男性の方が優遇されている」では男性よりも女性が13.9ポイント、「女性の方が優遇されている」では、女性よりも男性が4.4ポイント今回調査で多くなっています。

年齢別で比較すると「男性の方が優遇されている」では『30～59歳』で7割を超えています。

職業別で比較すると「男性の方が優遇されている」では「常勤の勤め人（会社員、公務員、団体職員等）」「臨時・非常勤・パート、アルバイト・フリーターなどの勤め人」「専業主婦（夫）」が7割を超えています。

結婚の有無別で比較すると「男性の方が優遇されている」では「している（事実婚を含む）」が最も多くなっています。

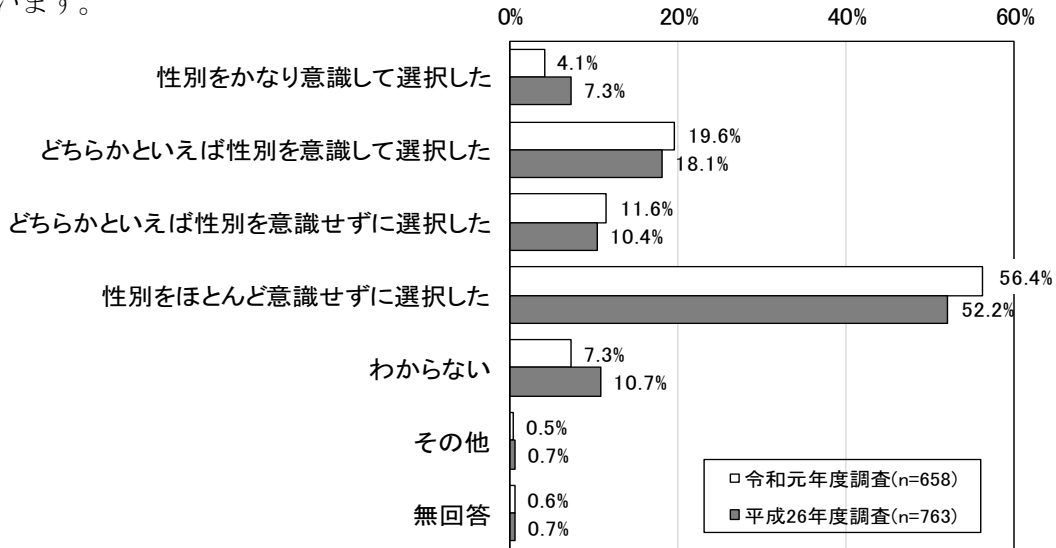
世帯構成別で比較すると「男性の方が優遇されている」では「二世帯世帯（親と子ども夫婦が同居）」「三世帯世帯（親と子と孫が同居）」が7割を超えています。



問2 あなたは進路や職業を選択する際に、性別を意識しましたか。(1つだけに○)

進路や職業を選択する際に、性別を意識するかでは、「性別をほとんど意識せずに選択した」が56.4%と最も多く、次いで「どちらかといえば性別を意識して選択した」が19.6%、「どちらかといえば性別を意識せずに選択した」が11.6%となっています。

前回調査と比較すると「性別をほとんど意識せずに選択した」が今回調査で4.2ポイント多くなっています。



その他の回答

- 親が女は大学に行かなくてもいい等男尊女卑的考えをもっていた
- まったく意識せずに選択した

【性別・年齢別】

性別で比較すると、「どちらかといえば性別を意識して選択した」は男性よりも女性の割合が多く、「性別をほとんど意識せずに選択した」では女性より男性の割合が多くなっています。

年齢別では「どちらかといえば性別を意識して選択した」では、年齢が上がるに従い多くなっています。

